

2008年度第4回 長期計画企画拡大会議 議事記録

日 時：2008年(平成20年)9月24日(水) 16:00～16:45

場 所：L-911

出席者：計 92名

欠席者：計 31名

当日配付資料：

1. 前回議事記録(2008年7月30日開催)
2. 人事計画等検討専門委員会における検討事項
- 2-1. 財政計画等検討専門委員会 検討事項について
- 2-3. 創立100周年記念事業募金状況報告(第81回)
3. 上智短期大学の充実と将来展望
4. 上智社会福祉専門学校検討専門委員会の検討事項
5. 生涯教育検討専門委員会での検討事項について

議 事

審議に先立ち、事務局より、配付資料の確認を行った。

I. 専門部会各検討専門委員会の優先項目について

1. 人事計画等検討専門委員会における検討事項について

人事計画等検討専門委員会委員長から、標記資料に基づき説明があった。

2. 財政計画等検討専門委員会 検討事項について

財政計画等検討専門委員会委員長から、標記資料に基づき説明があった。

説明の後、以下の質問等があった。

1) 募金活動と資産運用について

→アメリカを中心とした資産運用については心配をしているが、現在運用の見直しを行っている。

2) 運用資産の運用については危機感をもっており、この部門の強化を早急に検討し、財政基盤を確保することが重要である。

3. 上智短期大学の充実と将来展望について

上智短期大学検討専門委員会委員長から、標記資料に基づき説明があり、新設学部案については、現在の短大の定員を大学へのシフト、言語・文化を中心にした大学になり学部の設置、四年制の女子大の可能性も含め、アカデミック・プラン等検討専門第1及び第2委員会とのワーキンググループを早急に立上げて検討していきたい旨が報告された。

4. 上智社会福祉専門学校検討専門委員会の検討事項について

上智社会福祉専門学校検討専門委員会委員長から、標記資料に基づき説明があった。

5. 生涯教育検討専門委員会での検討事項について

生涯教育検討専門委員会委員長から、標記資料に基づき説明があり、受講者数が10年前の12,000人から現在4,500人と減少していることが報告された。
説明の後、以下の質問等があった。

1) 科目等履修生と聴講生の関係について

→聴講生制度は抜本的に改革することを検討している。

その他

以下の質問等があった。

1) 議長より、各検討専門委員会の優先項目については、実施に向けた検討を行っていくよう要請があった。

2) 市谷、石神井、秦野キャンパスのマスタープランについて、

→現在フィジカル・プラン等検討専門第2委員会にて審議中であり、次回でマスタープランを報告予定。

今回は、2008年11月26日(水)の午後4時から、L-911室で行うこととする。なお、詳細は追って通知する。

以 上